

山月記 李徴は何タイプ？

李徴の性格を各表現ごとに読み取っていったが、李徴はどんな人物のタイプに分類されるか考えてみよう。心理学での性格分類は様々あるが、今回はユング（1875～1961 スイスの精神科医。分析心理学の創始者。）の性格分析に当てはめてみよう。

ユングの性格分析は次のようなタイプを作っている。

まず大きく二つのタイプに分類する

【分類A】

外向的	周囲の環境に対して非常に振舞ってて自由な感じを与えるが、しかし、その人自身の存在が感じられない。周りに合わせることに主たる目的となっている。
内向的	周囲の人やモノよりも、自分中心に注意が回っている。周囲にそぐわないので、どこか不自然で窮屈な感じを与える。

そして「外向的」、「内向的」それぞれに対して、以下の四つのタイプに分けられる。

【分類B】

合理的		非合理的	
思考タイプ	客観的に論理的思考に基づいて考える。	感情タイプ	主観的に好きか嫌いかを自分の感情に基づいて考える。
感覚タイプ	感覚（五感……視覚・聴覚・臭覚・味覚・触覚）に基づいて決める。	直感タイプ	その時のひらめき（第六感）に基づいて決める。

つまり、「【分類A】と【分類B】のそれぞれを組み合わせると、八種類（ ）のタイプが存在する。（参考 <http://www2.ocn.ne.jp/~yuki-ne/charaltype2.htm>）

さて、李徴はどのタイプになるか考えてみよう。

分類	A	B
を付ける	外向的 内向的	思考タイプ 感情タイプ 感覚タイプ 直感タイプ
そつだと判断できる表現を教科書から抜き出す。		